

函南町商工会

令和8年度

新RESAS業種別経営環境の動向

経営発達支援計画に基づく産業構造分析（黒字傾向・個人企業・2023年データ）

函南町商工会

データ出典：RESAS 地域ビジネス環境分析・業種別経営環境分析

本資料の構成

黒字傾向の個人企業データに基づく業種別経営環境分析

1 地域の人口動態
人口減少の見通し

2 建設業の経営環境
管工事・建築工事・電気工事

3 製造業の経営環境
食料品製造・電子デバイス製造

4 小売業の経営環境
飲食料品小売・婦人・子供服小売

5 飲食業の経営環境
そば・うどん店・食堂・レストラン

6 生活関連サービス業の経営環境
美容業・理容業

■各業種スライドでは、業界傾向・主要経営指標・業界動向・支援上の着眼点を記載しています。

■業種の細分類名はサンプルとして函南町内に実在する業種を一部抽出しました。調査年度により対象業種を見直します。

地域の人口動態

2020年 → 2050年の見通し (RESAS推計)

総人口

-26%

減少見込み

生産年齢人口

-36.9%

15～64歳

年少人口

-40.6%

0～14歳

	2020年	→	2050年	増減数	増減率
総人口	36,794人	→	27,297人	-9,497人	-25.8%
年少人口	4,286人	→	2,546人	-1,740人	-40.6%
生産年齢人口	20,397人	→	12,869人	-7,528人	-36.9%
老年人口	12,069人	→	11,882人	-187人	-1.5%

建設業の経営環境

全国の黒字傾向の個人企業・2023年

管工事業 **拡大傾向** (+6.4%)

建築工事業 **縮小傾向** (-0.6%)

電気工事業 **拡大傾向** (+8.1%)

指標	管工事業	建築工事業	電気工事業	平均
平均雇用者数（人/社）	5.6	6.3	5.6	5.8
平均売上高（百万円/社）	16	18	16	16.7
売上総利益率（%）	58.7	52.2	58.7	56.5
流動資産（百万円/社）	140	209	140	163
流動負債（百万円/社）	60	104	60	75
流動比率（%）	231.4	201.6	231.4	221.5

業界動向

- ▶ 設備工事業（管工事・電気工事）は拡大傾向、総合工事業は微減
- ▶ 全業種で流動比率200%超、財務健全性は良好
- ▶ 建築工事業は多角化投資の割合が高い（23.4%）

支援上の着眼点

- ◆ 建築工事業：新分野展開・多角化への事業計画策定支援
- ◆ 設備工事業：人材確保・技術承継の支援（拡大局面での課題）
- ◆ 財務基盤が安定しており、設備投資に向けた融資・補助金活用を促進

製造業の経営環境

全国の黒字傾向の個人企業・2023年

食料品製造業 拡大傾向 (+7.1%)

電子デバイス製造業 拡大傾向 (+35.5%)

指標	食料品製造業	電子デバイス製造業	平均
平均雇用者数（人/社）	22.8	35.7	29.3
平均売上高（百万円/社）	15	14	14.5
売上総利益率（%）	65.5	76.6	71.0
流動資産（百万円/社）	333	423	378
流動負債（百万円/社）	201	252	227
流動比率（%）	166.2	168.0	167.1

業界動向

- ▶ 両業種とも拡大傾向。電子デバイスは前年比+35.5%と大幅成長
- ▶ 電子デバイスは利益率76.6%と高水準、規模も大きい（平均35.7人/社）
- ▶ 省力化・合理化投資の割合が高い（約24~30%）

支援上の着眼点

- ◆ 電子デバイス：DX・省力化投資支援で成長を加速（補助金活用）
- ◆ 食料品製造：付加価値向上・販路拡大（6次産業化・ブランド化）支援
- ◆ 大規模事業者が多く、事業承継計画の早期策定を促す

小売業の経営環境

全国の黒字傾向の個人企業・2023年

飲食料品小売業 **拡大傾向** (+6.1%)

婦人・子供服小売業 **拡大傾向** (+8.9%)

指標	飲食料品小売業	婦人・子供服小売業	平均
平均雇用者数（人/社）	9.2	4.0	6.6
平均売上高（百万円/社）	57	11	34
売上総利益率（%）	33.3	38.2	35.8
流動資産（百万円/社）	59	75	67
流動負債（百万円/社）	41	46	44
流動比率（%）	142.8	160.8	151.8

業界動向

- ▶ 両業種とも拡大傾向。飲食料品小売は売上規模が大きく雇用吸収力が高い
- ▶ 飲食料品小売は省力化投資が高く、婦人服は売上増大投資が中心
- ▶ 両業種とも女性雇用比率が高い（約60～80%）

支援上の着眼点

- ◆ 飲食料品小売：在庫管理・省力化支援（薄利構造の改善が急務）
- ◆ 婦人・子供服小売：EC展開・販促支援で売上増大を後押し
- ◆ 女性雇用比率が高く、働き方改革・両立支援のセミナー企画を検討



飲食業の経営環境

全国の黒字傾向の個人企業・2023年

そば・うどん店 **拡大傾向** (+25.5%)

食堂・レストラン **拡大傾向** (+44.7%)

指標	そば・うどん店	食堂・レストラン	平均
平均雇用者数（人/社）	4.0	4.0	4.0
平均売上高（百万円/社）	9	9	9
売上総利益率（%）	64.3	64.3	64.3
流動資産（百万円/社）	33	33	33
流動負債（百万円/社）	20	20	20
流動比率（%）	163.5	163.5	163.5

業界動向

- ▶ 飲食業全体で大幅な回復・成長（食堂・レストラン前年比+44.7%）
- ▶ 利益率64.3%と高水準。投資は維持・更新が中心（77.4%）
- ▶ 女性雇用比率が高い（常用雇用の約62.5%）

支援上の着眼点

- ◆ メニュー開発・単価向上による付加価値化支援が有効
- ◆ 維持更新以外の投資（多角化・売上増大）への意識喚起
- ◆ 女性雇用が多く、労働環境改善・働き方支援のセミナー企画を検討

✂ 生活関連サービス業の経営環境

全国の黒字傾向の個人企業・2023年

美容業 縮小傾向 (-0.2%)

理容業 拡大傾向 (+7.1%)

指標	美容業	理容業	平均
平均雇用者数 (人/社)	1.8	1.8	1.8
平均売上高 (百万円/社)	5	5	5
売上総利益率 (%)	84.6	84.6	84.6
流動資産 (百万円/社)	39	39	39
流動負債 (百万円/社)	23	23	23
流動比率 (%)	169.5	169.5	169.5

業界動向

- ▶ 理容業は拡大 (+7.1%)、美容業は微減 (-0.2%) と業種間で差異あり
- ▶ 利益率84.6%と全業種最高 (技術・サービス型産業の特性)
- ▶ 小規模経営が中心 (平均1.8人/社)。多角化投資の割合も高い

支援上の着眼点

- ◆ 美容業：新規顧客獲得・リピート施策のマーケティング支援
- ◆ 単価向上・ブランディング支援 (高粗利を活かした付加価値戦略)
- ◆ 小規模事業者向けの経営計画策定・デジタル化 (予約管理等) 支援